



春日井ロータリークラブ 2011～2012 年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

仲間を増やし、 思いやりの心を育もう

会長：風岡 保広 例会日：金曜日 12:30～13:30
副会長：清水 勲 例会場：ホテルプラザ勝川
幹事：北 健司 事務局：春日井市鳥居松町 5-45
会報委員長：志水ひろみ TEL:(0568)81-8498 FAX:(0568)82-0265
E-mail : ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp



東京都議会議員賞

東京朝顔研究会

本日のプログラム

- ・点 鐘 司会 加藤久仁明君 風岡 保広君
- ・ ROTARY SONG 「奉仕の理想」
- ・ 今月の歌 「海」
- ・ ビジター紹介 風岡 保広君
- ・ 食事・歓談
- ・ 委員会報告
- ・ 祝 福
- ・ 卓 話 社本 太郎君 屋嘉比良夫君
- ・ 幹事報告 北 健司君
- ・ 点 鐘 風岡 保広君

今月の歌

海
松原遠く 消ゆるところ
白帆の影は 浮かぶ
干網浜に 高くして
鷗は低く 波に飛ぶ
見よ昼の海 見よ昼の海

今月の祝福

会員誕生日

9日 社本 太郎君 9日 名畑 豊君
11日 屋嘉比良夫君 12日 伊藤 一裕君
17日 高橋 理江君 18日 峠 テル子君

夫人誕生日

11日 山田 治君・幸子さん
22日 成瀬 浩康君・由美さん

アテンダンス表彰

37ヶ年 貴田 永克君
" 加藤 茂君
9ヶ年 加藤久仁明君

会員増強及び拡大月間

例会	8月26日(金)	9月2日(金)	9月9日(金)	9月16日(金)
予定	卓話 場々 大刀雄君	理事役員会 11:30 クラブ協議会 13時30 卓話新会員自己紹介	祝福 卓話 蓮野美廣君	例会変更 12:30 座禅例会 密蔵院

2011年8月19日(金)第2058回(8月第2例会)

5ヶ年 蓮野 美廣君

先週の記録

会長挨拶 会長 風岡 保広君

早いもので、もう8月に入りました。毎日大変暑い日が続いておりますが、暦のうえでは8月8日はもう立秋ということで、朝夕はなんとなく心地のいい空気になってきたような感じがいたします。

今月は、会員増強月間でございますが、地区の増強委員会が先週名古屋で開催されました。小島委員長さんと行ってまいりましたが、松前ガバナーがお話された中から引用いたしますと、「会員増強なくして、ロータリーの未来は語れません。ロータリー会員の減少は、14年連続して、減少し続けております。これは、日本のロータリーの非常事態であります。」というように、大変な危機感をもっておられます。

それでは、なぜ会員数が減少するとダメなのかといいますと、一部の会員の中には、優秀な会員のみでやればいいのか、というご意見もありますが、やはり会員数が減りますとロータリー力がダウンいたします。私達のクラブ活動や奉仕の充実度、親睦にも悪影響が現れてまいります。そして、ロータリーの理念でありますロータリー財団にも大きな影響が出ます。そういった意味から、一人でもおおくの仲間を増やすことが、ロータリー綱領の実現に近づくことだと思います。

この後、小島増強委員長さんから、卓話がありますが、皆さんのご協力無くしてはとても達成できません。一つご理解をいただいて、強力なご支援を賜りますようお願いいたします。

幹事報告 幹事 北 健司君

第2回理事役員会審議事項報告

- ①7月一般会計報告 承認可決
- ②春日井明るい社会づくりの会協賛継続の件 承認可決
- ③9月16日密蔵院座禅例会の件 承認可決
- ④地区大会出席義務者の件 承認可決
- ⑤春日井まつりにおける青少年健全育成啓発事業協賛の件 承認可決
- ⑥春日井市菊花大会協賛の件 承認可決
- ⑦カジュアル例会の9月実施 承認可決
- 協議事項報告
中電浜岡原発見学の件

◎例会変更

愛知長久手 RC	8月30日(火) 8月30日(火) 夜間例会の為ござらっせ
名古屋東 RC	8月29日(月) 8月30日(火) ガバナー公式訪問の為東急ホテル
名古屋南 RC	8月30日(火) 8月30日(火) ゆったり例会の為 未定
名古屋守山 RC	8月24日(水) 8月24日(水) 夜間例会の為
名古屋清須 RC	8月23日(火) 8月23日(火) 夜間例会の為
名古屋城北 RC	8月30日(火) 8月30日(火) 夜間例会の為 栄東急イン

◎ビジター紹介 会長 風岡 保広君

○名古屋城北RC 秦野 滋君

出席報告 委員長 蓮野 美廣君

会員 51名	欠席 11名	出席率 87%
先々週の修正出席	欠席 0名	出席率 100%

ニコボックス報告 委員長 中川 健君

○本日はよろしくお祈いします。
名古屋城北 RC 秦野 滋君

○やっとう休みました。
浦島太郎が帰ってきた気分です。 亀谷 鉦一君

○卓話をさせていただきます。増強委員長です。
皆様に入会候補者のご紹介をお願いします。
小島 啓治君

○小島委員長の卓話を聞くよろこびで。
風岡 保広君

○小島先生の卓話に。
伊藤 正之君

○小島先生。卓話をよろしくお祈いします。
近藤 太門君

○先週の IDM は、みなさんどうも有難うございました。特に屋嘉比さんには大変助けていただきました。 長谷川英輝君

○「1000km ウォーキングキャラバン」へ挑戦中の転輪太鼓国分さんが、本日ゴールの陸前高田市へ到着されます。 社本 太郎君

○卓話を聞かせていただきます。

足立 治夫君 蓮野 美廣君 林 鑛三君
 林 憲正君 林 徹君 磯野 俊雄君
 伊藤 一裕君 加知 康之君 加藤久仁明君
 加藤 茂君 松尾 隆徳君 名畑 豊君
 中島 宗幸君 成瀬 浩康君 野浪 正毅君
 太田 弘道君 岡田 義邦君 志水ひろみ君
 清水 勲君 高橋 理江君 宅間 秀順君
 峠 テル子君 塚本 兼光君 梅田 英夫君
 和田 了司君 屋嘉比良夫君 山田 治君

○いつもニコボックスをご利用ありがとうございます。
中川 健君

卓話 小島 啓治君

会員増強について

8月はロータリー増強月間。皆さまにお願いがあります。これからお話しすることは、①7月30日に開催された、地区の第2回増強委員会会議の報告 ②春日井クラブとしての会員増強について。

本年度ガバナー方針として、「会員増強とクラブの活性化」ということが取り上げられました。地区増強委員会においても、ガバナーが強調されていたことは、第2760地区において、本年度中に地区会員5000名以上にしたいということです。そのために、各分区のガバナー補佐からも、分区毎の増強予定人数が発表され、各クラブにはそれぞれに会員増強の予定人数が割当てられています。

地区増強委員会会議の中で、昨年度の各分区の増強優秀クラブからの実績発表がありました。その中で、犬山RCでは、昨年度6名の入会者があった。どのようにして入会者を確保されたかといいますと、2年前から増強チームを作り、商工会議所の青年部、JC会員などから、友人やビジネス関係者をリストアップし、推薦していくということでした。豊橋ゴールデンRCでは、職業分類を小分類に分け、各種業界からの推薦を取り付けるという方法で7名入会されたそうです。また、刈谷RCでは、親子会員として入会されている場合があります。親がすでに会員であって、親が引退された時には、すでに子が会員になっているという親子会員というケースです。

さて、本題は、春日井RCにとって、会員増強についてどう取り組んでいけばよいかということです。そして、増強について、みなさん全員に共有意識を持っていただき、どのように行動していくかということになります。

我が春日井クラブでは、本年度、風岡会長が、「仲間を増やし、思いやりの心を育もう」と、強い決意で望まれ、会員の純増目標を10名という高い数値を設定されました。増強委員会としても会長方針に沿って、純増10名という目標を設定しており、年度末には60名以上になることを期待しています。余程しっかり取り組みないと、掛け声倒れになってしまいそうです。クラブとしては、何も人数にこだわらなくてもよい、流れに沿ってやっていけばよいという考え方もあるとは思いますが、このままでは、いずれ春日井ロータリークラブのエネルギーが枯渇してしまうことにもなり兼ねない。現実には、会員が今より増えれば、予算のことで悩まなくてもよいし、委員会活動ももっとみんなで分担でき、ロータリー活動にもゆとりができて、本来のロータリーを楽しむ、ロータリーのすばらしさを知るという域に達していけるのではないのでしょうか。少なくとも、今より活動しやすくなるのは間違いない。

会員減少は、特に日本において顕著になっていることであり、多くのクラブで同様の現象が起きているようです。毎年、会員増強に力を入れているが、なかなか増えない。増えたと思えば、年度末になると、退会者が出るという繰り返しです。

ロータリーのよさやロータリーのすばらしさを知らないうちに、退会されてしまうということが起こっている。現に、全国的にも、入会后3年以内に退会される会員が圧倒的に多いということも事実です。ひとりひとりがロータリーはすばらしい、楽しい、誇らしいという共通の思いがなければ、まして、他人にロータリークラブへの入会を薦めることは困難でしょう。

このような現状を打開するにはどうすればよいのか。もっとロータリーについて話し合いの場を設け、楽しいクラブにすることに皆が心を砕けば、多少でもよい方向に向かうのではないかと、自分ではそう思っております。

会員増強を強調するだけでは、会員は増えません。また、無理矢理入会を促し、入会された後のフォローがなければ、新会員は、ロータリーにがっかりし、すぐに退会されてしまわれるでしょう。本音のところは、全員野球、皆様全員が楽しいクラブづくりに関心を抱かれ、行動に移されていくことこそが、クラブ全体の高揚への足がかりとなり、会員増強への取り組みも進むことになるというものです。皆が情熱を發揮することで

肝心なことは、私を含めて、従来の人まかせの増強対応では、本年度目標の純増10名を確保することは至難の業です。そのことを承知のうえで、不可能を可能にする手立てがあるのかどうかです。

本年度における増強委員会組織が、会長、幹事を柱として、クラブの管理運営面での活性化をはかるためのプロジェクトチームとしての動きができるように設定されており、従来の職業分類、会員選考、ロータリー情報委員会の三つの委員会が、会員増強委員会

の中に取り込まれ、一本化され、別枠のクラブ奉仕委員会としての役割を果たすことになっております。この組織をどう活かすかです。増強委員長としての責任は重大です。増強委員につきましても、前年幹事経験者の加藤久仁明会員を副委員長としており、クラブの流れもよく知っておられ、また、パスト会長(社本太郎、山田治、松尾隆徳、清水勲、梅田英夫、大橋完一、塚本兼光、貴田永克、伊藤正之、加藤茂各会員)であり、ロータリー経験豊かな方々で構成されておりまして、なんらかの増強対策を打ち出していけるものと確信致しております。

その第一歩として、ここに皆様へ配布したパンフレットについて、ご説明しておきます。これは、会員さん、内輪向けに簡略したもので、ご自分で利用されたり、他人に働きかけられたりする場合はしおりにしてお使いください。ここに記されている以上のことは、各自において、情報を得ていただけたらと思います。

先ず、このしおりの利用方法について申し上げます。

①会員全員の方が、会員候補者として是非お勧めしたいという意中の方、例えば、友人、知人、取引関係者などの中にお見えになれば、入会候補者の名前、職業等を記載していただき、紹介者ご自身のお名前を記入されて、会員増強委員長、増強委員、もしくは事務局に提出していただきたく存じます。男性に限らず、女性候補者も是非に。また、春日井クラブの平均年齢を下げるためには、40代、50代を中心として、60代半ばぐらいまでの方をご紹介していただければと考えております。先ずは、この1年を通して薦めていただきたいわけですが、取りあえず、皆さまから出していただく入会候補者の提出期日は8月末までとします。今すぐにでも思い当たる候補者がお見えになれば、ご記入のうえ提出願いたいです。このことによって増強の足場をつくることから始めるわけです。1年で終わってしまうことではありませんので、毎月継続して候補者を出していただきたい。入会候補者のお名前を出していただいた段階では、まだ候補者には、ロータリークラブへの入会を薦めたり、入会についてのことは知らせずしておくということになります。あくまでも、推薦したい候補者名のピックアップすることから始めるわけですし、会員候補者へは知らせず、候補者の出そろったところで、職業分類など考慮し、増強委員会において推薦するかどうか検討します。推薦することになれば、だれがどのように当たるかを決めて、入会アタックすることになります。

②次に、このパンフレットを各自2、3通、必要があればそれ以上に常に持っていてください。バッグなり、背広の内ポケットなりに忍ばせておいてください。皆様が直接出会われた友人、知人、関係者で、将来的にこの人ならという入会を薦めたい人に出会われた時、直接お話ししていただく資料としても使ってくださいこともできます。その際、もっとロータリーについて

よく知りたい方があれば、増強委員会の方で、資料の準備はさせていただきます。要は、ひとりひとりの会員が仲間を増やすことについて興味を持っていただくことが大事です。ロータリーについてお話していただくことは、ロータリーの広報活動としても役立つと思います。

③さらに、増強委員会では、各種専門職の方、商工会議所会員、青年会議所会員・OB、法人会会員、RC元会員、元会員の子息等への働きかけも、最近のロータリー資料、ウイークリーなどを活用しながら手掛けたいと考えております。

ある程度、会員候補者の名簿が整った後は、会長をはじめとして、どのような方法で入会を薦めるか検討することになります。

候補者さえ出していただければ、ロータリーについてより関心を深めていただくために、例会にご招待することも考えております。ロータリーを知っていただく手っとり早い方法ということになります。この段階でも、確実に入会できるかどうかは候補者には知らせないでください。入会の手続き、すなわち、理事会、増強委員会の中の職業分類、会員選考を通過し、全会員の意義申立がないことを確認した後でなければ、候補者に通知してはいけません。すぐにでも入会できるような話をして、後で、こちらからお断りするような事態になった場合に、紹介者や候補者を傷つける恐れがあるからです。候補者の入会が決まれば、後はしめたものです。新会員になっていただいた方には、ロータリー情報の提供はもとより、早くクラブに馴染んでいただけるよう、なんらかの手を打ってまいります。

選任の顧問をつけるとか、配属された委員会の委員長の心遣いとかに期待したい。

以上、本年度、増強委員会としての取り組みとしては、増強委員会をできるだけ開催し、進捗状況を把握、検討しながら、着実に増強の歩みを進めていくことができるようにしてまいります。また、この取り組みは1年で終わりというものではありません。クラブの発展、継続、奉仕団体としての役割が世間により受け入れられるようにしていく取り組みの一環と考えております。増強を強調しながら、ロータリーのよさを引き出すことこそが大事であります。

結論的に申し上げます、皆さまは、どなたかのご紹介、推薦を経てロータリアンになられた優秀な方ばかりです。選ばれた皆様が、今度は選ぶ側として、ロータリーのセールスマン、セールスウーマンになっていただきたいわけです。特に本年度は、皆さまとともにロータリーを大いに楽しみ、ロータリアンとしてふさわしい人材を発掘していくことに楽しみや意義を見出していきたいものです。

簡単ですが、皆様に会員増強についてご理解、ご協力をいただきますようお願いし、増強委員長としての卓話に代えさせていただきます。



(風岡会長挨拶)



(卓話 小島 啓治君)



(第 93 回全国高校野球選手権大会)
熱血！猛暑の中頑張る甲子園球児



(夏真っ盛り！！ひまわりサンサン)